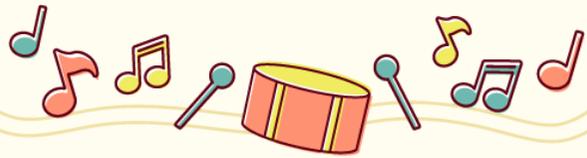


探究活動の報告（虹組）

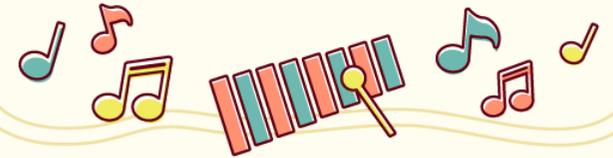


年少組の探究活動のテーマは「音」。
最初に子ども達には「音ってなあに？」という問いを投げかけました。しかし…なかなか思いつかずに言葉にするのが難しい様子でした。なので先生が遊具をたたいたりして「どんな音がする？」と聞くと、少しずつ「音」を発見するようになりました。



次の活動は土粘土でたくさん遊びました。

最初は大きな土粘土の塊をそっと触ったりじっと見つめたりと静かに向き合う時間が流れていました。そのうち手で掘ったりちぎったり足やお尻で踏んだり、全身を使って自分が感じたことを表現していました。



自分が感じた事を先生やお友達と共有しながら、どんどん遊びが広がっていきました。

とても集中していて、黙々と粘土と向かい合う姿に、入園して3ヶ月。大きな成長を感じました。





いよいよ・・・本格的に

探究活動がスタート。

4～5人のグループになり「音」への探求を子どもたちと行いました。「どんな音が聞こえる?」「なんの音かな?」とじっくり対話をしながら、音探しをしました。



いろいろな音を聞いて、いろいろな音を想像して、いろいろな音を創って、その「音」を絵の具で描いてみました!

色の三原色(赤・青・黄)の絵の具と、様々な太さや形の筆を使い、好きな色を作って紙の上に表現をしていきました。



探究を始めた際に、それぞれのクラスで発見をした音が違いました。

1組は「ちょうちょうの音」

2組は「自分たちが動いたことによって出る音」

「音」という探求テーマではありましたが、同じ音でも「音がない音」と「創り出す音」の探求が始まりました。



筆は「馬の毛」と「豚の毛」で、形は「丸筆」と「平筆」、細さも3種類用



「音のリサーチ」



聖愛幼稚園
Sei Ai Kindergarten



「音を描いてみよう」



聖愛幼稚園
Sei Ai Kindergarten

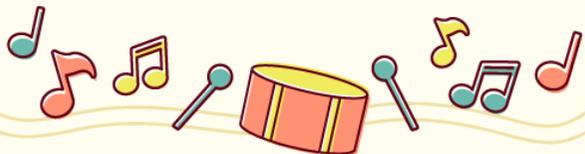




1組は「クッキングシート・障子紙」

2組は「大きい画用紙」

を使って描きました。クッキングシートのはじき具合や、障子紙の滲み具合、そして大きい紙ならではのダイナミックさなど、それぞれの紙質を生かしながら、それぞれ感じた音を思いのままに夢中で描き上げていきました。



1学期からスタートをした探究活動。担任との信頼関係を築いていくきっかけとなる活動だったなと感じます。個人差もあり、言葉だけの表現だと自分の考えを表現することが難しかった子も、土粘土や絵の具を通して自分の考えや想いをアウトプットする力が芽生えてきました。さらに自分の考えだけではなく、周りの友達や先生の言葉に耳を傾けたり、共感する力も身につけてきたなと感じます。

また来年度も探究活動を通して、子ども達のさらなる成長のきっかけづくりをしたい



探究活動の報告（オリーブ組）

2025年03月12日

二学期から探究活動を行いました。

年中のテーマは「空」です。

「夏の空」を探究し、次は「秋の空」も見たいこうということになりました。

まず始めに、秋のことを知る為に葉っぱの「みどり」についての探求を行いました！

子どもたちには園庭にある数種類の葉を観察してもらいました🌿



オリーブの葉を見て、「見たことある！」と反応していました！



赤・青・黄の絵の具でたくさんの緑色を作りました🌿

二回目の探求は、「空はどこまでつづいているの？」という問いでした。

「宇宙・神様・太陽・虹・月・雨」という言葉が出てきて、子どもたちの知りたいという気持ちがどんどん強くなっていきました。

空を見て、空の色について知る活動では、透明水彩(コバルトブルー)と水で色を作り出しました。

机に長い障子紙を用意し、好きな場所で夢

「空はどこまでつづいているの？」

聖愛幼稚園
Sei Ai Kindergarten
1-1-1 Higashi-cho, Higashi-ku, Tokyo 108-8345



空を眺めて、空について話しました。
青い空と白い雲がある！雲の中には雨



アルミ皿にお水を入れてみた！
きれいな青ができたよ～！

三回目は、「空の上には何がある？」という問いにし、活動を進めていきました。

空の探求をしていく中で、空の上には…という言葉が多く、その部分に着目しました。

この活動では、園庭にブルーシートを敷いて、寝転びながら空をじっくりと眺めました。その中で、子どもたちからは、「宇宙の上に行ったらどうなっちゃうの？」

「空の上には何がある？」

聖愛幼稚園
Sei Ai Kindergarten
1-1-1 Higashi-cho, Higashi-ku, Tokyo 108-8345



みんなそれぞれ違った空の上の世界を描いていました🎨



空の上には宇宙があって、なんでも吸い込んじゃう丸がいっぱいあるの！

2学期の探究活動を経て、3月にもう一度始めの問いに戻り、「空はどこまで続いているの?」と子どもたちに問いました。すると、自分の持っている知識と空想を膨らませた、2学期とは違う返答が多くあり、考えの広がりを感じました。

来年度も子どもたちの興味のあるものや好奇心がくすぐられるようなことを、子どもたちと一緒に探究していきたいと思います



探究活動の報告（光組）

2025年03月12日

光組は「光」についての探究を行いました。昨年度、クラス名の「オリーブ」についての探究を行った為、今年度もクラス名をテーマとしました！

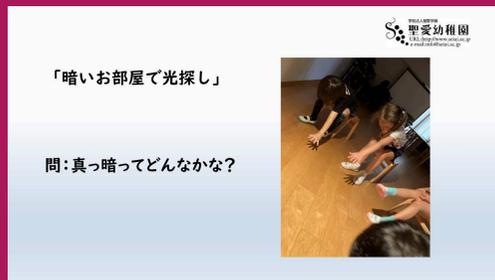
昨年度も探求活動をしていた事から、最初から興味津々でワクワクした様子の子も達でした。



最初の探求活動では、子ども達を感じる「光」についての問い掛けをしました。

子ども達からは、まぶしい！綺麗！太陽！宝石！などなど…それぞれが感じる光について聞く事が出来ました。

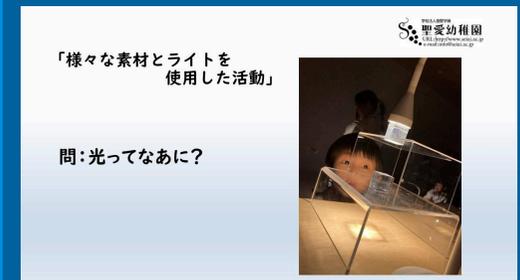
その後はみんなで光探し！第二園舎で行いました。雨上がりだった為、葉っぱの上の雫を見つけて「光だー！」と嬉しそうに見る子ども達。その他には、水道、電気、空、地面に埋め込まれたビー玉など、



きつルームが暗くなるよう、幕を貼って環境設定をしました。

その中でも光を探す子ども達！カーテンの隙間からの光を発見！！

そこで、スタンドライトを一つ用意し、ライトをつけてみました。すると今度は、影遊びに夢中になっていました。そこから、影についても興味を示し始めました。

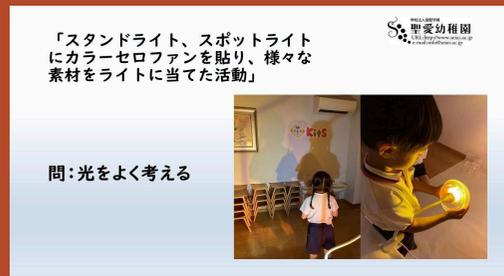


様々なアクリル素材とライトを使用して探求活動を行いました。

もう一度「光ってなあに？」の問いかけをする事にしました。

ライトと素材の向きや距離を変えるだけでなく、全身を使い、動きながら探求をする姿が印象的でした。

レインボーに見える！！花火みた～い！影が喋っている！などなど…子どもの視点な



3色(赤・青・黄)のカラーセロファンをスタンドライトに貼り、アクリル素

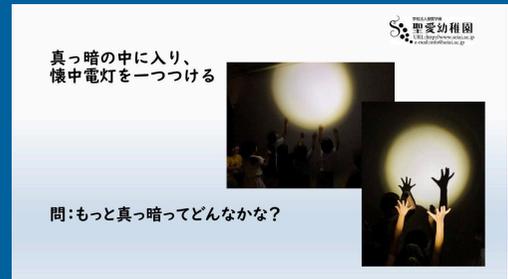
光をよく考えるよう伝えてから活動をスタートしました。

ただ発見をするだけではなく、そこからなぜそうなるのだろうか？と考えながら探求をしている姿が見られました。

素材の置き方を変える事で、色の見え方が変わることや、ライトが動くと光や影が動くことなどの気づきがありました。また、カラーセロファンを貼った事により、前回の活動とは違った気づきも多く見られました。

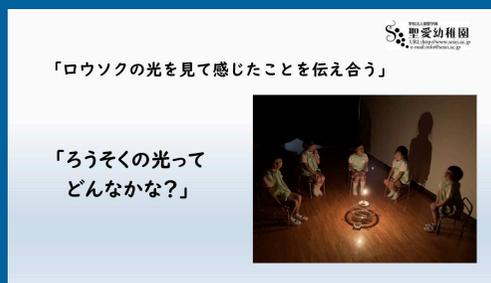


子ども達を感じた光の色です！
色の三原色(赤・青・黄)の絵の具を用



子ども達に、次はどんな活動がしたいかを
問い掛けてみたところ「真っ暗になったら
どうなるんだろう」という声が聞こえた
為、出来る限りの真っ暗な環境設定をしま
した。

真っ暗な所へ入ると…
お化け屋敷みたい！誰だ誰だか分からな
い～！怖い！見えないけど楽しい！！
などなど…楽しんでいる様子の子も達で
した。



最後は前回の真っ暗なお部屋の中に、ろう
そくのあかりを灯してみました。

今までとは異なる火の光。夢中になって見
ていました。
火の周りが光って見えること、火の光は風
により大きさが変わる事、暗いのに明るい
が広がっている！など、様々な発見があり
ました。

活動の最後にろうそくの灯りを消すと、煙
に夢中になっていました。煙の香り、壁に



ろうそくの光も色の三原色を使用して
描きました！



光ってまぶしい！光ってきれい！光ってに
じいろ！などなど、子ども達の感じる
「光」についてたくさん探究することがで
きました。

様々な活動を行いました、ろうそくを使
った探究が子ども達にとって1番印象深か
ったようです。

又、探究活動を経験することで、自分の考
えを言葉にして伝えようとする子が増えた
ようにも感じます 😊

私達にとっても、子ども達の声にしっかりと
耳を傾けゆっくりと関わることのできる